

前置き

7月15日のC P I以後の動きは、非常に稼ぎやすい動きでした。

基本的にF Xは、稼ぎやすい時に稼ぎ、稼ぎにくい相場は見送る、というのが鉄則です。

今回の動きは、稼ぎやすい時、であり、逃してはいけない相場でした。

ということで、「うまく稼げなかった・・・」という方向けに、今回のような動きの時はどういう風に考えて立ち回ればいいのか、について、私なりの考え方を共有したいと思います。

もし私と同じ発想を持たれていたなら、少なくとも今回のC P Iでは大勝できていたはずですよ。

あくまで参考として、こういう考え方、やり方もあるととらえていただければと思います。ではどうぞ。

前提条件

【テクニカル】

- ・ 月、週、日足すべて陽線
- ・ 日足で、5月12日と6月23日の高値を結ぶラインをC P I前に上抜けしており、レジサポ
転換（C P I発表後もサポートされた）
- ・ 日足レベルのターゲットは6月23日の148円付近だが、もう一つ上の5月12日148.65付近
が次のターゲットで、この日の安値からちょうど100pips越え付近。

つまり、狙いをつけやすい位置。

前提条件

【ファンダメンタルズ】

- ・参院選における自民党大敗が濃厚になってきたが、まだ織り込まれていない可能性があった。

- ・その他アメリカの利下げ織り込みや日銀の利上げ観測後退など、ドル高要因が多かった。

→ **C P Iの結果よりもそれ以外の要素で方向が決まる可能性が高いのではないか、と予測。** その場合、C P Iがどちらに出ても結局上げる可能性がある、と予想。

前提条件

【その他】

CPI前の強い上昇の動き、さらにその動きによって当日の最安値からの距離が遠くなった。

→安値をつけにくい可能性が減った。もちろん、C P Iが弱ければ一気に安値タッチに行く可能性は考慮。

ただし、それでも**発表前の147.9付近を高値として下落して、147円割れができるかというとかなり微妙**と感じられた（長期足は上、その日の動きも上げが強い、下まで行くのはかなり強めの材料が必要）

立ち回り方

CPIの結果は当然わからないので、下げれば買いたい。上げたらイメージ通りだが、買い時が難しくなるため、押し目狙いを狙う、とXでポストしました。

結果としては、CPIでの動きは下。

強く動いたものの、147.7付近。ちょうどサポート付近できれいに止まったのを確認して小さくロングエントリー。

大口ロットでエントリーすると、激しい動きですぐに刈られるため。

小さいロットを少しずつ追加。様子を見ながら反発が強く、予想通りそれ以上の下落の可能性が低いと判断。抜かれたら切ってました。

全戻しの流れになったところで、148.5付近を狙いに行く流れが濃厚と判断し、ロングをひたすら入れていきました。

ただ、長持ちするとリスクもあるので、細かく利確しながら、改めて低ロットでエントリーを繰り返して利益を積みました。

立ち回り方

最終的に欲張らず、**148.25付近で全利確**して満足したのですが、予想通り148.5を付け、さらに止まらず149円まで行ったのは想像よりも上げすぎ感があり、ショートを入れて最終的にちょっと減らしました。

という感じです。今回の判断でとても大事なのは、

- ・ **中長期的な流れ**をちゃんと認識していたこと
- ・ プライスアクションから上げたい意思を感じとれたこと
- ・ 指標で逆に行っても、**きっちりサポートで止まったのが確認**できたこと
- ・ **低ロット**で少しずつエントリーし、**長持ち**してpipsをしっかりと稼げたこと
- ・ **高値のターゲットが明確にイメージ**できていて、その通りに相場が動いたこと

です。

立ち回り方

このやり方は、もちろんいつもうまくいくわけではないですが、ちゃんとトレンドがある日には割とうまいきます。

一番やられるのは**行ったり来たりのレンジ**です。ですので、トレンドが明確かどうか、ターゲットのポイントまで伸びていく意思があるかを見極めることはとても大事です。

レンジと気づいたらすぐ撤退してください。

レンジでなければ、最近のドル円は上か下か、**どちらかの目安地点までは動く**ことがほとんどです。

以上です、少しでもお役に立てれば幸いです！

個人的に、フォロワーがもっと増えてほしいなあと思っているので、いいねとかリポストとかぜひぜひよろしくお願いします！

THANK YOU !

